

モビリティを通じて
より豊かな社会の
実現を目指す

2024.04

全ての人が可能性を高め、生き生きと暮らすことができる
サステナブルなコミュニティづくりに取り組みます

TOYOTA
mobility
FOUNDATION



トヨタ・モビリティ基金は、多様なパートナーとともに、移動に関わる国内外の社会課題の解決に取り組んでいます。

志を同じくする人たちとの協働を通じ、より豊かでサステナブルな未来社会の実現に向けて、イノベーティブな技術、仕組みづくりにチャレンジし、移動の楽しさを追求していきます。

行動指針 - トヨタ・モビリティ基金 (TMF) 綱領

- 人々の自由な移動の実現を通じて、豊かでサステナブルな将来社会におけるレガシーとなる活動をグローバルに行う。
- 世の中を変えるイノベーティブな技術、仕組みの実現に向けチャレンジする。
- 同じ志を持つ多様なパートナーと共に、コラボレーションしながら目標の実現を目指す。
- 活動を通して学び、その結果を広く社会に共有する。

主な活動分野



交通安全

「交通事故死傷者ゼロ」を目指し、子どもの安全や高齢者の安全運転に焦点を当てた啓発活動と、技術やデータで事故を未然に防ぐ取り組みの両面から交通安全に取り組んでいます。

渋滞対策

アジア地域の新興国では、経済成長や都市化の進展によりモビリティのニーズが拡大し、交通渋滞や大気汚染が深刻化しています。その解消に向け、車両の移動データを活用した交通マネジメントやインフラ整備、都市計画の面からさまざまな取り組みを実施しています。



主な活動分野



移動困難者の支援

「Mobility for All（すべての人に移動の自由を）」の実現に向けて、障がいの有無にかかわらず、世界中のあらゆる人が安全・安心で、自由に移動を楽しめる世界を目指しています。



水素・エネルギー

脱炭素社会の実現に向けて、大学、研究機関等によるCO2フリー水素普及の為に基礎研究に対する助成、助成研究採択者を対象とした共同研究を実施しています。



主な活動分野



地域の移動支援

国や地域で異なるさまざまな移動の課題を解決するため、日本では過疎化や高齢化が進む地域の移動手段の確保、人口流入が進む地域では公共交通機関の有効活用、アフリカでは農村地域での移動手段確保の取り組みを支援しています。



コンテスト・公募

私たちは、社会の移動課題解決に向けて新たな発想や技術を持つ人を支援するコンテスト・公募を実施しています。イノベーティブなアイデアや技術の支援を通じ「もっといいモビリティ社会」の実現を目指します。



役員構成

理事長



豊田 章男

トヨタ自動車株式会社
代表取締役会長

理事



理事長代行
早川 茂
トヨタ自動車株式会社
代表取締役副会長



有馬 浩二
株式会社デンソー
代表取締役会長



加留部 淳
豊田通商株式会社
シニアエグゼクティブアドバイザー



池田 直渡
自動車ジャーナリスト



岡崎 五朗
自動車ジャーナリスト



工藤 禎子
株式会社三井住友フィナンシャルグループ
取締役 執行役副社長（代表執行役）
株式会社三井住友銀行 取締役（代表取締役）
兼副頭取執行役員

監事



頃末 広義
トヨタ自動車株式会社
販売金融事業本部 本部長

評議員



阿部 修平
スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長



大森 文彦
三井住友海上火災保険株式会社
経営企画部 顧問



久保田 政一
一般社団法人日本経済団体連合会
副会長・事務総長



菅原 郁郎
トヨタ自動車株式会社
取締役



マツコデラックス
コラムニスト

アクセス

住所 東京都文京区後楽1丁目4-18（トヨタ東京本社内）

電話 03-3817-9960（代）

アクセス JR総武線 水道橋駅西口より徒歩5分

JR総武線 飯田橋駅東口より徒歩5分

地下鉄東西・南北・有楽町線 飯田橋駅A1出口より徒歩5分

地下鉄大江戸線 飯田橋駅C2出口より徒歩3分

